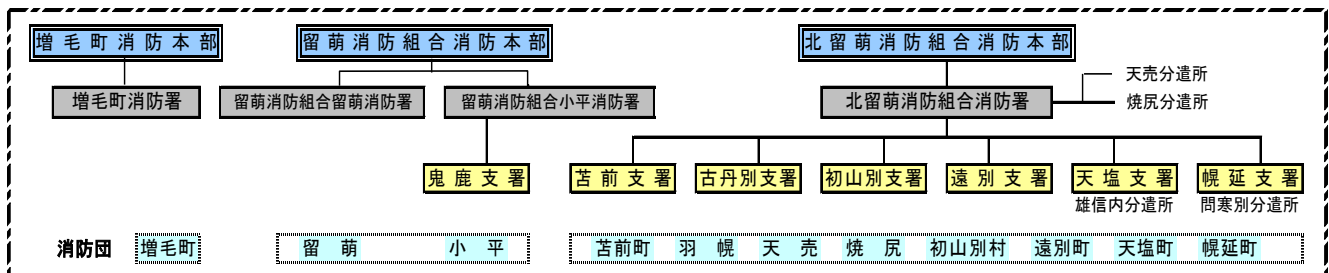


防災・消防

消防

管内には3つの消防本部と11の消防団があり、火災、風水害、地震等の災害から日夜、住民の生命、身体及び財産を守っています。

また、年々、救急業務が多様化・高度化し、救急出動件数も増加傾向にあることに伴い、高規格救急自動車や救命処置用資機材の導入、救急救命士の養成など体制の整備・充実に向けての取り組みが進められています。



救急出動件数（令和2年）

種別	計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院	医師搬送	資材搬送	その他
件数	1,988	1	0	6	72	27	5	258	4	10	1,171	419	0	1	14

出火の原因（令和2年）

区分	計	たばこ	こんろ	ストーブ	電気機器	電灯電話等の配線	火あそび	マッチ・ライター	たき火	取灰	放火	その他	不明調査中
件数	27	1	0	0	1	2	0	2	1	0	0	6	14

防災

留萌管内は、1年を通じて風が強く、暴風雪等により毎年のように被害が発生しています。

住民の安心・安全を守り、災害時に発生する被害を最小限に抑えるため、自主防災組織を育成するなど、地域住民の防災意識の高揚に向けた取り組みを進めています。

最近の主な災害発生状況

年月日	現象	人的被害	住家被害	その他被害
平成16年 2月22日 ～ 2月23日	暴風雪、波浪	死者1 重傷1		農業被害等
平成16年 9月 8日 ～ 9月 9日	強風、波浪 (台風18号)	重傷1 負傷31	住家半壊・破損770、 床上浸水9、床下浸水6	道路損壊74、漁港施設17、営農施設2,911件など農業、林業、水産、商工、衛生、土木、公共文教施設、社会福祉施設被害等多数
平成16年12月14日	地震	負傷8	住家被害165	道路損壊15、橋梁破損5、下水道施設、農業、水産、商工、土木、衛生、公共文教施設、社会福祉施設被害等
平成22年 8月13日 ～ 8月14日	大雨		住家被害1、 床上浸水16、床下浸水4	農地流失・冠水647ha、農業用施設、道路、河川、林地、水産、水道被害等
平成26年 8月 4日 ～ 8月 6日	大雨		床上浸水9、床下浸水6	土砂崩れ、河川氾濫、農業、土木、林業、商工、公立文教施設公共施設等
平成27年10月 1日 ～ 10月 3日	暴風、波浪、高潮	重傷1 軽傷1	住家被害33	非住家、農業、土木、水産、林業、商工、公共文教施設、社会教育施設、社会福祉施設等
平成29年 9月18日 ～ 9月19日	暴風、大雨、波浪	重傷1	住家被害2	非住家、農業等
平成29年11月10日 ～ 11月12日	暴風、波浪	重傷1 軽傷1	住家被害103	非住家、農業、水産、公立文教施設、社会教育施設、医療施設等
平成29年12月25日 ～ 12月27日	暴風雪、波浪	軽傷1	住家被害16	非住家、水産、商工、公立文教施設、社会教育施設等
平成30年7月3日 ～ 7月5日	大雨		床上浸水1、床下浸水13	農業、土木、水産、林業、衛生等
平成30年9月6日	地震			水産、衛生、商工、農業等（停電による被害）
令和元年12月3日 ～ 12月4日	暴風雪、波浪	重傷1 軽傷1		
令和2年2月16日 ～ 2月18日	暴風雪、波浪		住家被害10	非住家、農業、土木、水産、公立文教施設、社会教育施設、都市施設等